

half chair^{Op. 1}

ハーフチェア オーパス.1

IFDA Gold Leaf
ASAHIKAWA 2011 ゴールドリーフ賞



“つかいたい”をつくりたい
WOW

〒079-8453 北海道旭川市永山北3条6丁目4-32
TEL 0166-48-8222 FAX 0166-47-5260



旭川家具
ASAHIKAWA DESIGN



Design:Woojin Chung



ハーフチェア オーパス.1

デザイン：チョン・ウジン／製作：WOW(ワオ)

ハーフチェア オーパス.1はチェロ奏者、バイオリニスト、フルート奏者などのクラシック音楽の奏者に適したチェアです。

そのデザインは座る人の背筋を真っ直ぐに保ちながら背骨を支えるというハーフチェアのコセプトから来ています。

Op.1とはクラシック音楽において「第1作品」という意味で「オーパス」と発音され、通常下記のようにタイトルにて使用されます。

〈 Concerto No. 3 Op. 1 〉

楽器演奏の際には人の体は楽器の一部となり、奏者の体を支える椅子もまた同様です。椅子によって、正しい角度で体に適したサポートを得ることが、より良い演奏のための体勢のコントロールを容易にすることに繋がります。

木製の軽量チェアのハーフチェア オーパス.1は、通常の椅子の半分程度のサイズであることから省スペースで、3脚までスタッキングが可能で、座面の下にはロジンやチューナーなどの小道具を収納するための引出が付いています。

アッシュ、オーク、ウォールナットなどの樹種／カラーよりお選びいただけます。



2013年 グッドデザイン賞を受賞いたしました。

●グッドデザイン賞とは

「グッドデザイン賞」は、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する、総合的なデザインの推奨制度です。その母体となったのは、1957年に通商産業省(現経済産業省)によって創設された「グッドデザイン商品選定制度(通称Gマーク制度)」であり、以来50年以上にわたって、私たちの暮らしと産業、そして社会全体を豊かにする「よいデザイン」を顕彰し続けてきました。その対象はデザインのあらゆる領域にわたり、受賞数は毎年約1,000件、55年間で約39,000件に及んでいます。

●受賞対象の詳細

デザインについて

「身体・人間」の視点からみて、応募対象が提供できること
座る人の背筋を真っ直ぐに保つのに最適な形を目指している。

「生活」の視点からみて、応募対象が提供できること
ちょっと座る椅子として充分機能しシンプルな暮らしを提案。

「産業」の視点からみて、応募対象が提供できること
シンプル軽量で木製家具の可能性を広げた。

「社会・環境」の視点からみて、応募対象が提供できること
エコロジー、ミニマリズム。

●ユーザー・社会に伝えたいこと

着座姿勢の新たな気づきがあり、プロポーションも新鮮な小椅子です。

●審査委員の評価

部材の太さや椅子全体のサイズ、構造面や装飾性など、様々な要素での無駄を削ぎ落とし、構造的にも簡潔に作られたハーフチェアは教会や寺社仏閣の持つような神聖な佇まいさえも漂わせている清らかで新しい存在感の椅子として評価した。ハーフチェアはクラシック音楽の奏者に適した椅子であるが、その椅子のデザインは座る人の背筋を伸ばし、背骨を伸ばすと言うハーフチェアのコセプトは、音楽奏者だけでなく、日常生活の中での用途の広がりが期待できる。新たな椅子の在り方に挑戦し、美しく完成度の高い椅子を生み出したことを高く評価する。